

使用する薬剤の管理を行う場合には、主治医・学校医・学校薬剤師等の指導の下、保護者と十分に協議して、その方法を決定すること。

【さん用】緊急時の対応

学校名：

電話番号： - -

衣服や体にアレルギーの原因
食物が付いてしまった

服や体に付いたアレルギーの原因食物をふき取り、手を良く洗う
かゆみがある場合には、(かゆみ止め)を塗る。

アレルギー食物を食べてしまった場合

薬が飲める状態

- ・じんましん
- ・軽い咳
- ・その他 ()

- ・安静にする・衣服をゆるめる
- ・一口水を飲ませて様子を見る

水が
飲める

- ・咳込み・息苦しい
- ・水が飲めない

- 抗ヒスタミン剤 ()
 - ステロイド剤 ()
- を飲ませて保護者へ連絡する。

保護者への連絡

- ① 携帯 ☎
- ② 自宅 ☎
- ③ 職場 ☎

怪我等で病院へ搬送する場合は、
「アレルギーの原因食物」を伝える。
例：小麦・牛乳など

救急車の要請

119

エピペン®が処方
されている場合は、
そのことを伝える

病院へ搬送

施設に持参・保管している薬

(保管場所)

- エピペン® (mg)
 - 抗ヒスタミン剤 ()
 - ステロイド剤 ()
 - かゆみ止め ()
- ※薬品名も示しておくといよい。

アナフィラキシー (ショック)

*薬が飲めない状態

消化器の 症状	持続する強い(がまんできない)おなかの痛み 繰り返し吐き続ける	
呼吸器の 症状	のどや胸が締め付けられる 犬が吠えるような咳 持続する強い咳込み	・声がかすれる ・息がしにくい ・ゼーゼーする呼吸
全身の症 状	ぐったりしている 脈を触れにくい・不規則 唇や爪が青白い	・意識がもうろうとしている ・尿や便を漏らす

※詳細は裏面参照

エピペン®の使用

- ・安全キャップを外す
- ・ズボンの上からでもOK
- ・太ももに真直ぐ押し付ける
- ・カチッと音がしてから5秒間押し付ける (ゆっくり「10」数える)

指示を
もらう

医療機関名：

主治医：

(不在時： 先生)

☎

カルテ No.

(先生, 先生共に不在時は、小児科の他の先生に対応してもらう)

※主治医と相談して作成します。

★プールで寒冷じんましんが出た場合

- ・プールから出して、タオルで拭き(かゆみ止めを塗り)保護者へ連絡する。

- ★食物以外で、体調不良によるじんましんが出た場合も、(かゆみ止め)を塗り、保護者へ連絡する。

一般向けエピペンの適応(日本小児アレルギー学会)

エピペン®が処方されている患者でアナフィラキシーショックを疑う場合、

下記の症状が一つでもあれば使用すべきである。

消化器の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し吐き続ける ・持続する強い(がまんできない)おなかの痛み
呼吸器の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・のどや胸が締め付けられる ・声がかすれる ・犬が吠えるような咳 ・持続する強い咳込み ・ゼーゼーする呼吸 ・息がしにくい
全身の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・唇や爪が青白い ・脈を触れにくい・不規則 ・意識がもうろうとしている ・ぐったりしている ・尿や便を漏らす

当学会としてエピペン®の適応の患者さん・保護者の方への説明、今後作成される保育所(園)・幼稚園・学校などのアレルギー・アナフィラキシー対応のガイドライン、マニュアルはすべてこれに準拠することを基本とします。